

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣商業高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年7月11日(火) 13:30~15:30
- 3 開催場所 大垣商業高等学校 校長室
- 4 参加者

会長	山田 雄治	朝日大学経営学部 教授
副会長	栗田 恵世	JP コーチ&コンサルティング(株) 代表取締役
委員	岡野 智生	大垣市開発町 自治会長
	日比野 幸江	和合地区 民生委員
	中井 恵子	本校PTA 副会長
	杉本 摩希子	本校PTA 会計監査
	箕浦 之治	大垣観光協会 専務理事
	石坂 信一郎	岐阜協立大学 副学長
	田中 禎一	大垣西ロータリークラブ 青少年育成委員長
	正田 嗣文	大垣ビジネスサポートセンター センター長
学 校 側		
	増田 康宏	校長
	高木 裕直	副校長
	小森 妙子	事務部長
	岡戸 邦仁	教頭
	下平 昌子	教頭
	瀧瀬 サオリ	教務主任(全日制)
	井村 仁美	教務主任(定時制)

### 5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校経営計画、スクールポリシー、教育課程・学校の組織編成等に関する事項について
  - ・学校経営ビジョン、スクールポリシー、指導の重点及び学校経営計画  
(教務部・生徒指導部・進路指導部・専門教育推進部マニフェスト)
  - ・教育課程、学校の組織編成

意見1: どのような生徒を育てたいかは、スクールポリシーでよくわかるが、教師像はみえてこない。学校として、どのような教師像をお持ちなのか、また、そのことを外部に発信できるとよい。

⇒年度初めに管理職と期首面談を実施し、全教職員から今年度の目標を聞き取りしている。

(2) 地域と連携した教育活動に関する事項について

意見2：挨拶がしっかりとできる学校である。日商簿記検定2級取得をベースに、何か別のものを掛け合わせ、生徒の個性を伸ばしていく指導をしてもらえるとよい。

意見3：生成AIは急速に普及しており、実社会ではすでに活用されている。今後、情報モラル教育を含め、正しい使い方を学習する機会を設けていただくことを期待する。

意見4：本校は、部活動が活発であり、様々な部活で生徒が活躍をしている。しかし、PRが不足しているように感じる。ホームページを更に充実させ、入学志願者が定員を割り込むことがないようにしていただきたい。

意見5：商業の課程で学んだことが、進路選択につながっていない場合もある。本校での学びが将来の職業選択に活かせるシステムづくりをしていただきたい。

意見6：中学生やその保護者に向けて、学校のPR活動を行うことは、とても重要なことであり、その有効な手段として、本校のホームページが考えられる。ホームページ制作に予算が割り当てられるとよい。

意見7：高校生の多感な時期に、地域の企業等と連携した教育活動を増やし、様々な経験をさせることが生徒の成長につながる。今後も外部との連携強化を続けていくことが必要である。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・本校の教育について、様々な立場から意見が得られた。今後の学校運営の参考とするとともに、地元企業・大学等と連携しながら、多様な学びを深める教育活動を推進していきたい。